

2023 年度 長崎県看護協会研修No.2
医療安全管理者養成 集合研修「演習」概要

1. 演習日時・場所／受講予定者・グループ数

2023 年 12 月 21 日（木） 9：30～15：30

ながさき看護センター4階大会議室（ 諫早市永昌町 23-6 ）

受講者：55 名 グループ数：6-7 名/G×8G

2. 講師：月原美奈子氏（佐世保総合医療センター 副看護部長・医療安全管理者）

演習支援者：柏木美佐子氏（長崎労災病院 看護部長・医療安全管理者）

3. 演習（安全文化の醸成）の目的

- 1) 医療機関内において、医療事故事例やヒヤリ・ハット事例の報告と共有を効果的にするための体制の整備
- 2) 医療事故の発生予防や再発防止を効果的にする体制の確立
- 3) 発生予防や再発防止を目的にするため、医療事故やヒヤリ・ハットの報告者を非難しない組織文化の醸成

時間配分	所要時間	授業形態	内容	担当者
9：20～			オリエンテーション	協会事務局
9：30～10：30	60分	講義	安全文化の醸成 1. 安全文化と4つの下位文化 2. 安全文化の醸成に向けた活動	月原
10：30～10：40	10分	休憩		
10：40～10：55	15分	講義	演習導入	月原
10：55～12：25	90分	演習	グループワーク ・状況設定をもとに医療安全の体制整備や組織文化の醸成の方法を検討する ・受講者は医療安全管理者という設定とし、講義の知識・技術を統合して、解決方法や自身の行動を考える	月原 柏木
12：25～13：10	45分	昼食・休憩		
13：10～14：00	50分	演習	全体発表、質疑応答 ・医療安全管理者として安全文化の醸成のための行動のポイントを学ぶ	月原 柏木
14：00～14：25	25分	講義	まとめ	月原
14：25～14：30	5分	休憩		
14：30～15：30	60分	講義	患者、家族の医療への参加 1. 患者、家族の医療への参加方法 2. 遺族の立場で考える医療安全	月原
15：30～			研修修了証配布 終了あいさつ (アンケートは日本看護協会より案内メール送信)	協会事務局